

令和8年度 各種奨学金について

令和8年9月1日現在

各種奨学金等	団体ℳ切または校内申出ℳ切	金額	返還	対象	他の奨学金との併用	資格・申込要領等
兵庫県高等学校 教育振興会奨学資金	随時受付	自宅通学生…月額18,000円 自宅外通学生…月額23,000円	要	全学年	一部不可	・ 勉学意欲がありながら経済的理由により修学が困難な状況であり、生計を維持する方の収入が別に定める基準以下の者。 ・ 生計を主として維持する方が県内に住所を所有している者。 ・ 家計基準（例：4人世帯の場合）給与所得者680万 事業所得者253万
公益財団法人 EILサポーター奨学金	令和8年6月9日～9月15日 学校を通さず直接申し込み （学校推薦要）	150万	不要	全学年		・ 学業人物とも優秀で、交換留学プログラムの趣旨を理解し参加を強く希望する者 ・ 経済的支援が必要とされる生徒（家計基準あり） ・ EIL高校生交換留学プログラム2026年派遣の応募基準を満たしている者 ・ 中学1年から現在までの学年末および最新学期成績で5段階中1、2を取得してないこと ・ 中学1年から現在まで1学年の欠席8日以内、遅刻・早退8回以内であること
財団法人 PHOENIX奨学生	令和8年9月17日（木） （学校推薦2名まで）	年額24万	不要	全学年	一部不可	・ 修学のために経済的支援を必要としている ・ 向上心に富み、品行方正であること ・ 前年度の学業成績証明書を提出できる者 ・ 生計維持者の課税証明書に記載された合計所得金額の合計が350万円以下であること ・ 他の奨学金の給付を本奨学金と併用して受けない者
公益財団法人公文 国際奨学財団	令和8年9月30日（水） （学校推薦2名まで）	50万～200万	不要	全学年	可	下記のいずれかに該当すること ・ 国際教育を実施する国内の高等学校に在籍している日本人及び外国人 ・ 私立在外教育施設高等部に在籍している日本人
STEM女子 奨学助成金	令和8年9月30日（水）	10万	不要	1、2年 女子	可	下記のいずれかに該当すること ・ STEM(理系)分野への大学進学等を考えている。 ・ 女性（性自認もしくは戸籍上の性別が女性）の方 ・ 過去に本財団の奨学金・助成金を受け取ったことのない方
コープこうべ てとて	令和8年10月2日（金）必着 学校を通さず直接申し込み	月額1万	不要	1年生	可	下記のすべてに該当すること ・ 高等学校の1学年に在籍 ・ コープこうべの事業エリア内に居住（兵庫県全域） ・ 学習意欲があるが、経済的な事情で修学の継続が難しい
公益財団法人 重田教育財団	令和8年10月31日（土）必着 学校を通さず直接申し込み	年間130万 年間250万	要	1、2年生 3年	可	・ 優秀な若者が金銭的事情により夢が絶たれることがなく学業に集中できるように高校在学中の予備校費や受験費用、医学部進学後の学費等を貸与する
公益財団法人 交通遺児育英会	令和9年1月31日（日） 学校を通さず直接申し込み	月額（2万・3万・4万）から 選択 うち1万円は給付 入学一時金（20万・40万・60	要	全学年	可	・ 保護者等が自動車やバイクの事故など、道路における交通事故で死亡したり、 重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な生徒・学生である
兵庫県高等学校 教育振興会	令和9年3月26日（金） 学校を通さず直接申し込み	検定受験料の半額程度 （67の検定試験が対象です）	不要	全学年		下記のいずれかに該当する生徒 ・ 兵庫県高等学校教育振興会奨学生 ・ 高校生等奨学給付金受給者 ・ 生活保護受給世帯 ・ 市町村民税所得割非課税世帯
兵庫県高等学校 教育振興会	大会開催までに申請	全国大会参加生徒支援事業 （全国高等学校総合体育大会の 登録競技に限ります）	不要	全学年		下記のいずれかに該当する生徒 ・ 兵庫県高等学校教育振興会奨学生 ・ 高校生等奨学給付金受給者 ・ 生活保護受給世帯 ・ 県及び市町村税所得割非課税世帯（所得割0円）
福島県奨学資金 震災特例採用	令和9年3月26日（金） （学校推薦要）	自宅通学・・・月額1.8万 自宅外通学・・・月額2.3万	要	全学年	不可	・ 県外の高等学校に在学する者は、震災時に生徒本人が本県に住所を有しかつ 保護者が県内に6カ月以上住所を有していること ・ 警戒区域又は計画的避難区域内に居住していたか、緊急時避難準備区域、 屋内退避指示がでた区域等に居住していて市町村の判断により避難した場合 ・ 所得制限あり

※申し込みについては、各学年奨学金担当教諭に申し出、校内申出期限に間に合うよう提出してください。